

電子国土の活用

201021050 神谷隆太

電子国土とは？

「電子国土」とは、国土の地理情報をコンピュータ上で再現するサイバー国土をいう。「電子国土」は、作成者がその情報を発信し、加工し利用できる機能を備えている。パソコンがあれば、「電子国土」にアクセスするだけで、「電子国土」の世界に入ることができる。「電子国土」のネットワークに入れば、地図をシームレスに見ることができ、地図に必要な情報を重ね合わせて表示することもできる。



一言でいえば、誰でも利用可能なコンピューター上の地図である。しかもその地図は、自分の手で加工し、発信することが出来る！

電子国土の特徴1

「誰でも」使える！

電子国土は「誰でも」無償で使うことができる。さらにHTMLやJava Scriptの知識があれば「誰でも」**電子国土サイトを作ることができる**。電子国土サイトを設立すれば、webページやイントラネットでも利用できる。ただしその場合は電子国土ポータルサイトにてその旨を連絡しなければならない。

電子国土の特徴1

電子国土サイト開設の報告

電子国土サイトを開設する場合は、電子国土事務局に御報告をお願いします。

開設した電子国土サイトを一般にも公開される場合は、あわせてURLもご記入ください。

(社内イントラなどをご利用になる場合には、URLの御記入は不要です。)

なお、プラグインを使用するだけの場合や電子国土ポータルサイト (<http://cyberjapan.jp>) へのリンクについては、御報告の必要はありません。

以下のフォームに必要事項を御記入の上、送信してください。

開設者名称

(例 株式会社〇〇、〇〇大学、〇〇省、〇〇県〇〇市等)

担当部署

(例 〇〇部、〇〇支店、〇〇局等 (課室レベルの記載は不要です))

※個人の方は、担当部署についての記載の必要はありません。

URL

(例 <http://cyberjapan.jp>)

連絡先メールアドレス

(例 sec@cyberjapan.jp)

電子国土事務局に送信される本文

電子国土サイト開設の報告

【開設者名称】

【担当部署】

【URL】

【連絡先メールアドレス】

電子国土の特徴2

費用の節約！

Web上で地図を使って情報発信するためには通常、GISのソフトや背景の地図が必要であり、それらの準備・維持管理にはお金がかかる。「電子国土Webシステム」では国土地理院が提供する情報と、使用者の地理情報をレイヤで表示するのでGISソフトや背景地図の準備が不要。また、背景地図は国土地理院が日々更新してくれるので、維持管理の心配もない。

電子国土ポータル

電子国土ポータル

RSS [RSS](#) | 文字の大きさ [大](#) [中](#) [小](#)

[HOME](#) | [サイトマップ](#) | [地図を見る](#) | [プラグイン](#) | [Q&A](#) | [お問い合わせ](#) | [開設報告](#) | [電子国土とは?](#) | [利用規約](#)

[地図を「見る」](#)▶▶ [空中写真を「見る」](#)▶▶



[拡大縮小](#) | [移動](#)

[地図を大きく表示](#)

電子国土基本図(オルソ画像)の閲覧について

電子国土基本図(オルソ画像)の閲覧サービスを開始しました。
(ページ上部の《空中写真を「見る」》からも閲覧いただけます。)

特集(技術情報)



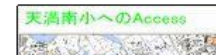
[オルソ画像を表示する](#)

電子国土基本図(オルソ画像)の閲覧が可能になりました

[過去の特集\(技術情報\)一覧](#)▶▶

[電子国土サイト一覧](#) | [重ね合わせ情報](#) | [背景地図](#) | [更新情報](#)

新着電子国土サイト

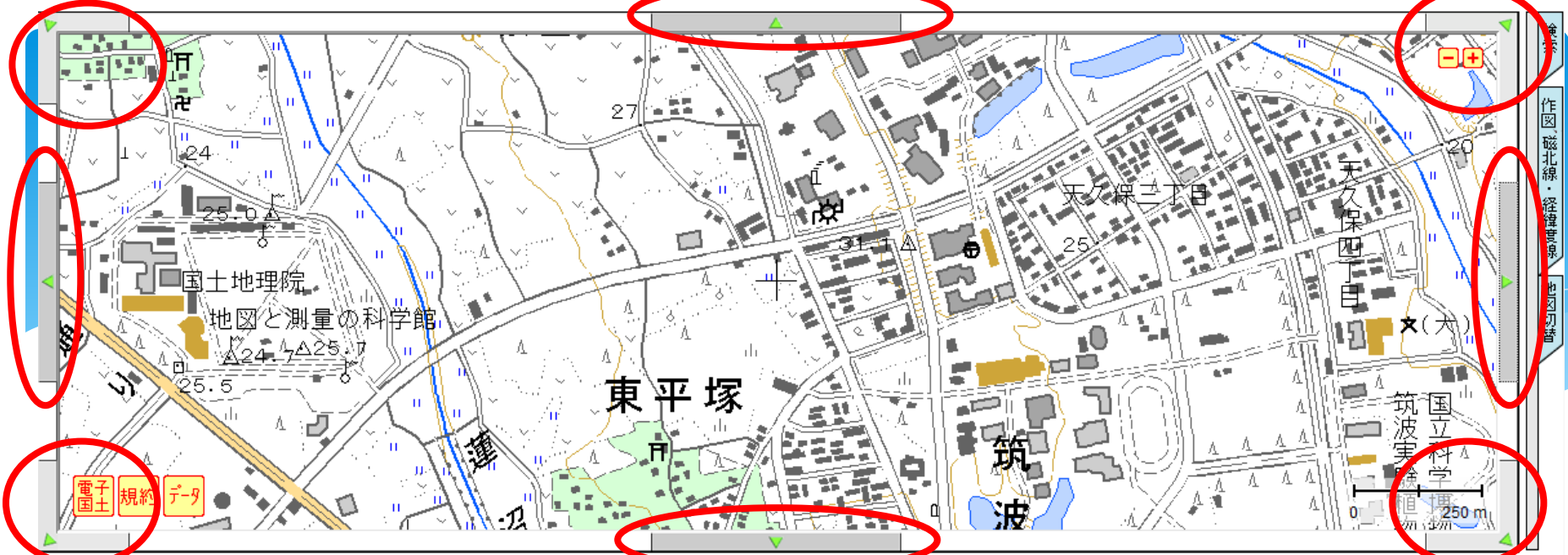


URL <http://portal.cyberjapan.jp/index.html>

地図を「見る」

電子国土で閲覧できる地図は、通常の写真と空中写真の2種類がある。

どちらの地図もシームレスだが、描写範囲の移動の際はシステムがやや面倒である。



座標は世界測地系による
北緯 36 度 6 分 17.87 秒へ **ジャンプ** する
東経 140 度 5 分 53.1 秒 自動追尾
縮尺 約 1/9000



地図を作る

電子国土の特徴として挙げたように、サイトでは自作の地図を作ることができる。

1. 自分のサイトに貼り付けたり、メールへの添付用
(簡易版)
2. 自分が望む地図を作成，web上に表示
(届け出が必要)

簡易版

表示範囲の切り替え

地図上への書き込み

地図サイズ: 中 地図中心情報: 東経140度5分9.6秒 北緯36度6分14.55秒

地図の切替: 小縮尺 通常 大縮尺 通常

[→\(切替説明\)](#)



点情報の書き込み

文字情報の書き込み

線情報の書き込み

画像情報の書き込み

移動 点 文字 線 画像 他

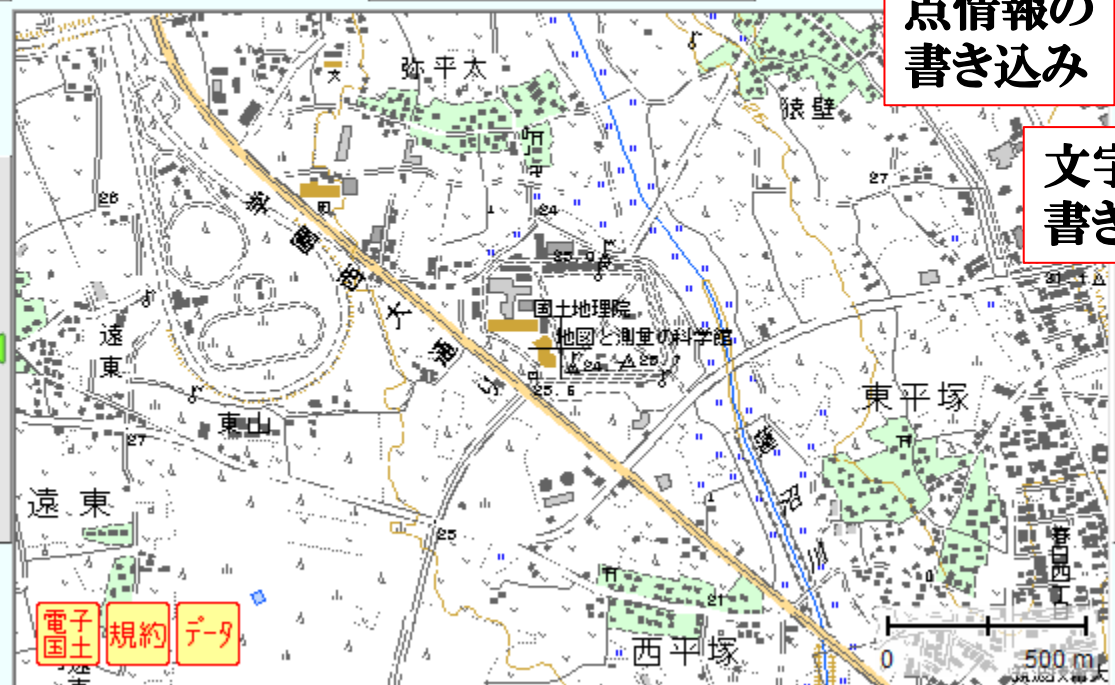
場所を検索

地名を検索

県を
ナ
果

※ 検索の使い方
・地名(2万5千分1地形図の注記)を検索します。
・入力住所ではありません。ご注意ください。

(例)
× 茨城県つくば市東平塚
○ つくば市
○ 東平塚
○ 西大通り
○ 小学校



電子国土 規約 データ

0 500 m

通常版1

地図を表示する



左図が最も基本的な日本地図。

得られる情報は縮尺と行政区分。
機能はマウスホイールによる拡大
と縮尺のみ。

テキスト

通常版2

地図を表示する



前の地図に矢印のアイコンが追加され、それぞれの方向へ移動が可能になった。

これからさらに機能の追加をしていく。

テキスト

通常版3

地図を表示する



経度: 139.504548611 度 緯度: 35.8073886111 度



拡大・縮尺用のボタンを設置。

画面中央の十字の交点の緯度と経度の表示。

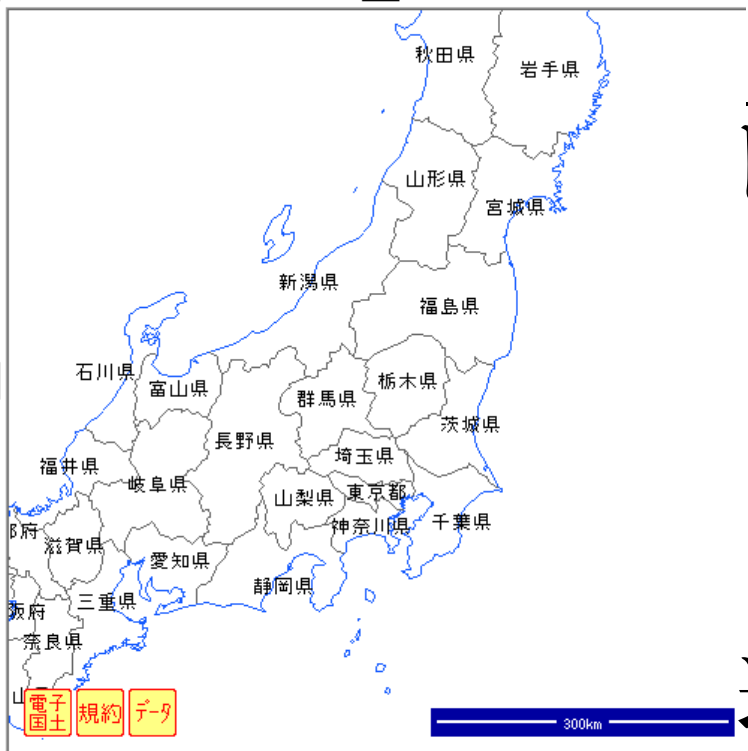
テキスト

通常版4

地図を表示する



経度: 139.522216944 度 緯度: 36.7104441667 度



ツールによって地図をドラッグして移動することが可能。



ツールによって拡大・縮小が可能。



ツールによってフィーチャの選択が可能。

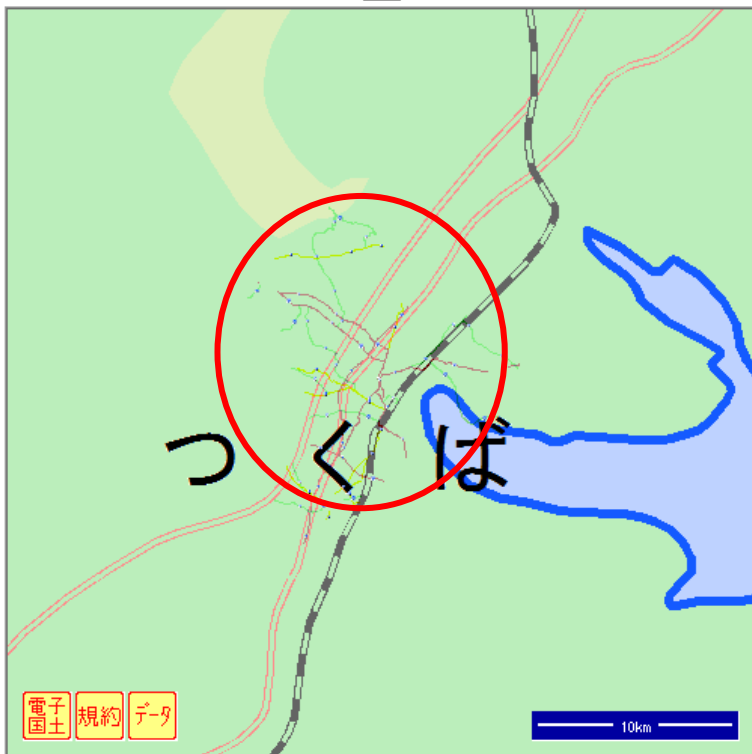
[テキスト](#)

通常版5

地図を表示する



経度: 140.200879167 度 緯度: 36.0902283333 度



土浦の地図を電子国土の
地図にレイヤとして貼り付けた
様子。

うっすらとその様子が
うかがえる。

テキスト

実際の電子国土の使われ方



ウォーカブルシティつくば



歩行環境

- 整備されて歩きやすい(赤丸周辺)
- お店を利用しやすい(黄丸周辺)
- 景観が変化に富む(青丸周辺)
- のどか(緑丸周辺)

道路の植生指数

- 低(黄)
- やや低(黄緑)
- ふつう(明るい緑)
- やや高(緑)
- 高(深緑)

地図操作

- 衛星画像
- 歩道



座標計測

これが私たち空間情報科学分野のwebサイトで使われている電子国土のマップ。

様々な機能が盛り込まれている。